

平成 27 年度第 2 回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨

[日 時] 平成 28 年 1 月 22 日 (金) 16:10～18:05

[場 所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

[参加者] 9 名：喜舎場 朝雄 (中部病院)
宮国 孝男 (那覇市立病院)
吉澤 龍太 (那覇市立病院)
尾崎 信弘 (八重山病院)
仲真 良重 (会営薬局うえはら)
大城 和江 (琉大病院)
池間 龍也 (宮古病院)
青山 信和 (琉大病院)
増田 昌人 (琉大病院がんセンター)

[欠席者] 4 名：尾崎 信弘 (八重山病院)
我如古 春美 (北部地区医師会病院)
山城 篤 (那覇市立病院)
伊藤 昌徳 (エムスリーマーケティング株式会社)

[陪席者] 2 名：金城孝郎 (那覇市立病院) 下地亜樹絵 (琉大病院がんセンター)

報告事項

1. 平成 27 年度第 1 回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨について
資料 1 に基づき、第 1 回緩和ケア部会議事要旨が承認された。
2. 研修会報告
資料 2～11 に基づき、喜舎場部会長より終了した研修会の報告と、来月那覇市立病院と中部病院で開催の研修会の案内があった。
3. 研修部会への放射線技師の委嘱について
資料 12 に基づき、放射線技師の青山委員が新たに部会委員として加わり、自己紹介が行われた。
4. 沖縄県のがんリハ活動報告について
那覇市立病院の理学療法士の金城さんより平成 27 年 11 月にがんのリハビリテーション研修会が開催された報告があった。次年度以降も県内独自開催に向けて活動していくとの報告があった。
5. その他
次年度、理学療法士の金城孝郎さんを委嘱してはどうかという推薦があり、本人の承諾も得られたため部会委員より承認が得られた。

協議事項

1. 平成 28 年度事業計画について
資料 16 に基づき増田委員より、県の中期ビジョンの策定と実施についての説明があった。県のがん計画によると、研修部会が行っている施策にあたる部分がなく、次年度以降の部会の在り方について協議された。
これまでの研修部会の経緯によると、毎月拠点病院の部会委員が集まり指定要件の義務である医師向けの研修会を開催するために協議が行われ、その結果研修会を開催してきたが、多職種

の研修会もこの部会でカバーしていこうという事で、医師以外のメディカルスタッフを委嘱、研修会の開催で現在に至っている。しかし研修会を開催にあたり、予算については各主催者病院の持ち出しになるため、各職能団体とのタイアップがいいのではと協議された。

今回の部会内では、指定要件の義務である放射線療法・化学療法、早期診断の医師向けの研修会の日程とテーマについてのみ開催する事が決定された。

今後の研修会を開催する意義として、講演のみではなく、グループワークを取り入れたり、1度とったアンケートを3か月後に追跡して、行動変異を見ていく事が挙げられた。

次年度の事業計画については、事務局でたたき台を作成し、メールにて協議される事になった。

2. 平成27年度事業評価について

1. 医師向けの早期診断のための研修会を開催する

- ・年4回実施する

実績：

「胆道がんに関する早期診断の為の研修会」	平成27年10月22日(木)	琉球大学医学部附属病院
「子宮がんに関する早期診断のための研修会」	平成27年12月9日(水)	那覇市立病院
「がん早期診断におけるPETの役割」	平成28年2月開催予定	県立中部病院
「早期膵がんの診断を目指して」	平成27年9月28日(月)	県立宮古

評価：10点

次年度：継続する

2. 医師向けに放射線及び化学療法の副作用対策も含む研修会を開催する

実績：

	放射線療法の副作用対策に関する研修会	化学療法と副作用対策に関する研修会
琉大病院	平成27年12月17日(木)	平成27年10月28日(水)
那覇市立病院	平成28年1月開催予定	平成27年12月3日(木)
県立中部病院	平成27年7月14日(木)	平成27年12月1日(火)
県立宮古病院	平成27年11月12日(木)	平成27年11月18日(木)

評価：10点

次年度：継続する

3. 看護師対象に研修会を開催する

・「患者の意思決定支援」基本的コミュニケーションスキルの理解と実際をテーマに開催する

実績：今年度は未開催

評価：0点

次年度：保留

4. 放射線技師を対象とした研修会を開催する

- ・各拠点病院にて、年1回放射線技師向け研修会を開催する

実績：未実施

評価：0点

次年度：継続

5. 検査技師を対象とした研修会を開催する

- ・各拠点病院にて、年1回検査技師向け研修会を開催する

実績：平成28年2月6日（土）那覇市立病院で開催予定

評価：10点

次年度：継続

6. 認定薬剤師制度の活用、薬剤師向けの研修会実施

- ・緩和薬物療法認定薬剤師制度活用、緩和医療薬学会での単位取得を視野に入れた薬剤師向けの研修会を企画・実施する

実績：緩和薬物療法認定薬剤師育成のための単位取得勉強会を6月に沖縄県医師会館にて開催。がん認定薬剤師向け研修会を開催

評価：10点

次年度：県内開局薬剤師向け県内独自のがん研修制度策定を行う

7. 多職種で構成されたチームでがん治療の副作用対策が行えるようチームを対象とした研修会を開催する。

- ・年1回開催する

実績：がんリハビリ実務者研修会が他職種で構成されたがん対策の研修会にあたり、平成27年11月末に実施された。

評価：10点

次年度：各施設で開催されているチーム研修会の実状を調べる

8. がんのリハビリテーションに関わる医療従事者を育成するための研修会を開催する

- ・年1回開催する

実績：平成27年11月28日（金）、29日（土）嘉手納中央公民館で「がんリハビリテーション実務者研修会」開催済み

評価：10点

次年度：継続

9. 協議会活動の報告

- ・これまでの部会活動についてポスターを作成し、県内の薬剤師会、細胞学会、看護研

究学会などでポスター展示を行う。また、県医師会総会でポスターセッションで報告する。

実績：未実施

評価：0点

次年度：保留

10. 研修会の人材バンク（講演者リスト）の作成

- ・各医療機関に調査を実施し、疾患別、病院別でまとめ、協議会HPへ公開する。

実績：講演者リストを更新し、HPへアップを行った。また、人材バンクをHP上で探しやすいようリンク先をトップへ持ってくる工夫をした。

評価：10点

次年度：継続

11. 拠点病院主催の研修会スケジュールの作成

- ・各拠点病院主催の研修会の日時、内容を作成しHPへ公開する。

実績：各拠点病院の研修会のお知らせをHPで周知した。

評価：10点

次年度：継続

3. 平成28年度の研修会テーマと開催スケジュールについて

開催テーマや開催月の変更についてはメールにて修正、報告する事で承認された。

※宮古病院開催研修会の日程とテーマについては、宮古病院内で検討し決定してもらう事になった。

早期診断のための研修会

主催者病院	テーマ	開催月
琉大病院	膵がん	12月
那覇市立病院	乳がんと遺伝子診断	7月
県立中部病院	頭頸部（耳鼻科領域）	10月
宮古病院		

化学療法と副作用対策に関する研修会

主催者病院	テーマ	開催月
琉大病院	分子標的薬の副作用	5月
那覇市立病院	在宅の実状とアドバイス	11月
県立中部病院	口腔ケア	平成28年2月
宮古病院		

<放射線療法と副作用対策に関する研修会>

主催者病院	テーマ	開催月
琉大病院	前立腺がん	9月
那覇市立病院	子宮がん	H29. 1月
県立中部病院	ストロンチウム	6月
宮古病院	肺がん	

5. 次回の開催日程について

平成28年度第1回研修部会は平成28年5月26日(木) 16:00～開催予定である。変更の際は、速やかにメールでお知らせをすることになった。

6. その他

特になし

平成28年度第1回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨

[日時] 平成28年5月26日(木) 16:05~17:30

[場所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

[参加者] 7名: 吉澤 龍太 (那覇市立病院)
金城 孝郎 (那覇市立病院)
小渡 清江 (琉大病院)
青山 信和 (琉大病院)
池間 龍也 (宮古病院) (Skype)
伊藤 昌徳 (エムシーマーケティング株式会社) (Skype)
増田 昌人 (琉大病院がんセンター)

[欠席者] 6名: 喜舎場 朝雄 (中部病院)
宮国 孝男 (那覇市立病院)
尾崎 信弘 (八重山病院)
仲真 良重 (会営薬局うえはら)
我如古 春美 (北部地区医師会病院)
山城 篤 (那覇市立病院)

[陪席者] 1名: 山口 元子 (琉大病院がんセンター)

報告事項

1. 平成27年度第3回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨について
資料1に基づき、第3回研修部会議事要旨が承認された。
2. 研修会報告
資料2~5に基づき、吉澤副部長より終了した研修会の報告と、来月中部病院で開催される研修会の案内があった。
3. 平成27年度事業評価について
資料5に基づき、平成27年度事業評価について報告があった。

協議事項

1. 今年度の沖縄県がん診療連携協議会・研修部会委員について
資料6に基づき、今年度の研修部会委員の確認が行われた。大城委員に代わり、小渡委員が加わった。
2. 今年度の部会長、副部会長の選任について
昨年度に引き続き、喜舎場委員が部会長、宮国委員と吉澤委員が副部長となることが決まった。
3. 平成28年度事業計画について
資料7に基づき、平成28年度事業計画について議論が行われた。項目1と2は昨年度末にスケジュールを立て、資料8に一覧表としてまとめた。宮古病院と八重山病院は未定ということで空欄である。池間委員より、宮古病院はテーマや演者などある程度絞り込んでいるがまだ日程等決まっておらず、決まり次第報告するとのことだった。増田委員より、診療病院も拠点病院に準じて研修をコンスタントに開催し、更新に備えた方がよいのではとの意見があった。項目3について、吉澤副部長より、中部病院と那覇市立病院は病院主催で行う予定であり、那覇市立病院は受講対象者を絞り込んでパイロット的な研修を行う予定とのことだった。小渡

委員より、琉大病院については確認してから回答するとのことだった。項目4について青山委員より各拠点病院にて年1回ということは年3回やらないといけないのかとの質問があった。増田委員より医師向け以外の研修は努力義務なので年1回でよいのではとの意見があった。青木委員より、沖縄県放射線技師会とタイアップしてやる事を検討し、決まり次第報告することだった。項目5について、池間委員から検査技師会とタイアップして山城委員が計画していると思うとの情報提供があり、吉澤副部長より山城委員に確認し報告することだった。項目6について、伊藤委員より拠点病院の薬剤部長に研修部会とのタイアップで研修を行えるか打診してみてもどうかとの意見があった。また、沖縄県独自のがん研修修了薬剤師制度についてはまだハードルが高く、今年度は難しいのではないかと。各学会等で行っている専門薬剤師制度や認定薬剤師制度の単位に合わせてやるのがいいのではとのことだった。増田委員より、琉大病院の薬剤師が昨年度国立がん研究センターの研修を受けたが、それは地元で伝達研修会のようなものを開かなくてはいけないものなので、琉大主催で研修会を行うため調整中であるとのことだった。項目7について、昨年度各病院の国がん主催のチーム研修修了者名簿を研修部会に提供することだったが、どうそのデータを動かすかというところで話が止まっている。項目8について金城委員より、今年度は沖縄で大きな学会があり、11月までは動けない。それまで組織づくりを行い、年度末までに1回研修を行えばとのことだった。項目9について、委員が今年度中に1回は発表して研修部会の活動についてアピールするようにしてもらえばとのことだった。項目10、11はこれまで通りホームページで公開という形で対応することになった。

研修部会マップは昨年度と変わらず。資料7-2の日付が平成27年であったので、最新のものが事務局で確認することになった。

予算案は目安として各病院の参考にするようになった。

4. 平成28年度の研修会のテーマと開催スケジュールについて

資料8に基づき、平成28年度の研修会のテーマと開催スケジュールの確認が行われた。

5. 次回の部会開催日程について

次回の研修部会は9月15日（木）開催となった。

6. その他

金城委員より、評価点はどのようにつけているのかという質問があった。増田委員が部会で決めていると回答した。増田委員より、沖縄県がん診療連携協議会には今7つの専門部会があるが、協議会ができて9年がたち、法律の方向性も変わってきたので、次回の部会までに部会のあり方を委員各自で検討して頂きたいとの提案があった。金城委員より、それはがん対策加速化プランも加味したものかとの質問があり、増田委員ががん対策基本法が基本になると回答した。今年の上半期にがん対策基本法第3期のたたき台が出て来るので、それを意識しつつ沖縄県の実情を入れて部会の再編成を行いたいとのことだった。